

# 第25回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道コカ・コーラ杯争奪選手権記念大会

開催日：2017年9月9日～10日  
会場：芽室町総合体育館、清水町体育館

大競審 会長 委員長 長官  
審判 会技判務 委委員員 長長長  
佐唯 沢古 幸 一  
野 野 真 勉

## ●女子予選グループ戦 (9月9日)

グループ	順位	チーム名 (所属)	対戦相手	スコア
【Aグループ】	1	S I L V E R (道央)	2	25 - 22 0
	2	岩見沢優光クラブ (道央)	3	25 - 15 0
	3	t r u s t (道東)	4	25 - 12 1
	4	W I T H ☆ A . S (道央)	5	21 - 25 1
【Bグループ】	5	p a l l a v o l o (道央)	6	25 - 20 1
	6	U N I O N (道東)	7	22 - 25 1
	7	アイ・ディー・エフfemme (道央)	8	15 - 9 1
	8		9	- - -
【Cグループ】	8	R o u g h (道央)	9	25 - 7 1
	9	TEAM-WORK (道北)	10	12 - 25 0
	10	弥生クラブ (道南)	11	15 - 12 0
	11	D E V I L K I N (道央)	12	25 - 21 0
【Dグループ】	12	C O L O R B A L L (道東)	13	25 - 17 1
	13	U N I T Y (道央)	14	21 - 25 1
	14	北海道 V-spirit (道央)	15	15 - 5 1
	15		16	- - -

## ●男子予選グループ戦 (9月9日)

グループ	順位	チーム名 (所属)	対戦相手	スコア
【Eグループ】	1	札幌国志会倶楽部 (道央)	2	25 - 12 1
	2	S W A T T (道央)	3	25 - 9 0
	3	えりもクラブ (道央)	4	25 - 12 1
	4	RUBIK'S CUBE (道東)	5	25 - 17 0
【Fグループ】	5	A w a k e (道央)	6	25 - 11 1
	6	B L U E S T A G E (道央)	7	25 - 16 0
	7	大洋部品 (道東)	8	25 - 23 1
	8		9	25 - 20 0
【Gグループ】	8	S - P r o u d (道央)	9	25 - 15 1
	9	RUBIK'S CUBE Jr (道東)	10	29 - 27 0
	10	m a g i c (道央)	11	- - -
	11		12	- - -
【Hグループ】	11	T V C (道央)	12	25 - 20 1
	12	S I L V E R (道央)	13	26 - 28 1
	13	S P R 2 0 1 1 (道央)	14	15 - 9 2
	14		15	- - -

A,B,Cコート 芽室町総合体育館 D,Eコート 清水町体育館

- シードチーム  
女子 第1シード アイ・ディー・エフfemme 第2シード 北海道V-spirit 第3、4シード 岩見沢優光クラブ、Rough  
男子 第1シード TVC、第2、3シード RUBIK'S CUBE、大洋部品  
は予選グループ抽選時に別グループに振り分けず。

シードチームは予選グループ戦初戦に敗退した場合は決勝Tでシードされません。その場合、シードの繰り上げは行わず当該シード位置がフリーとなります。

- 3チームの予選グループ戦は、グループ内の最初の対戦の負けチームともう1チームが対戦し、2敗のチームが出た時点でもう1試合は実施しません。  
3チームの予選グループで3チームの勝敗が1勝1敗で並んだ場合は、以下で順位を決定します。  
①セット率 ②得点率

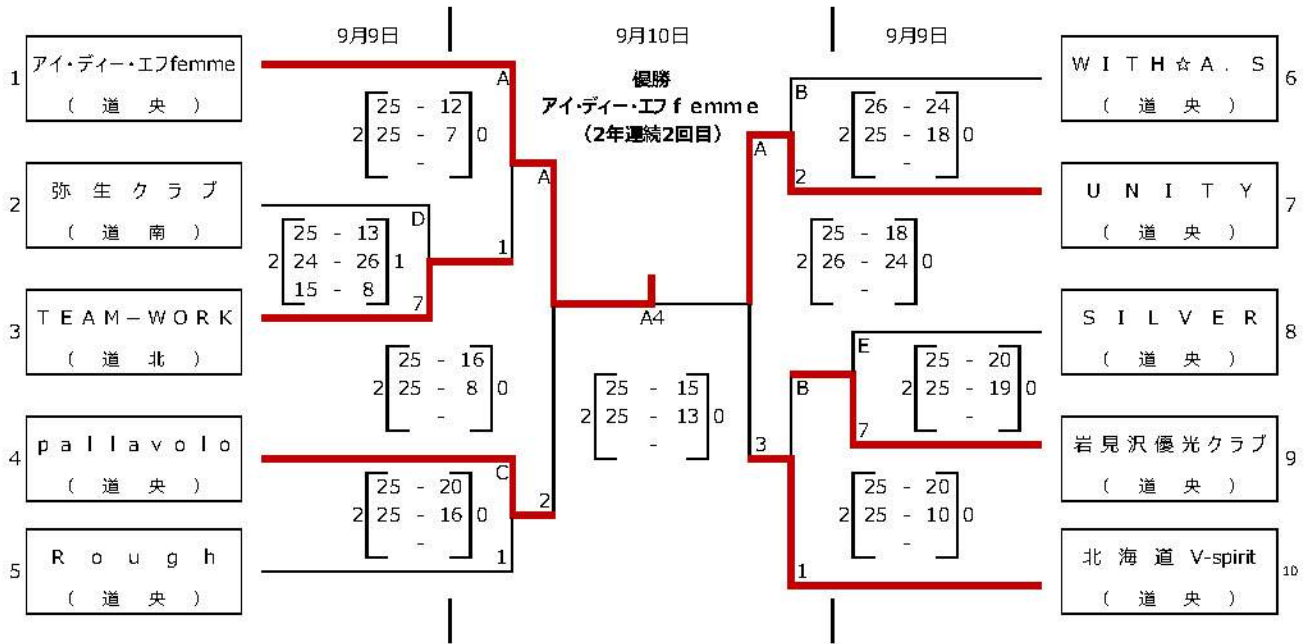
# 第25回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道コカ・コーラ杯争奪選手権記念大会

開催日：2017年9月9日～10日  
会場：芽室町総合体育館、清水町体育館

大会委員長 長長  
競技委員長 長長  
審判委員 委員  
総務委員 委員

一志理 幸篤  
佐野 唯 幸篤  
佐藤 野 幸篤  
野 野 幸篤

## ● 6人制女子決勝トーナメント (9月9、10日)

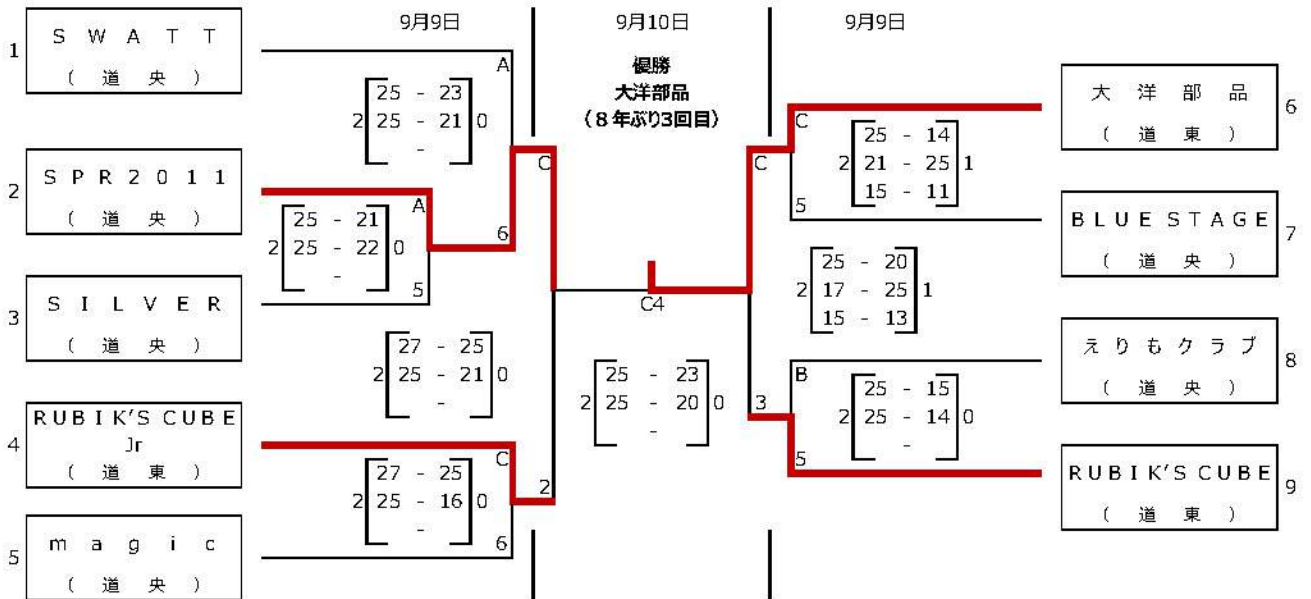


**(戦評)**

序盤は一進一退の攻防が続いたが、アイディー・エフemmeが6番井上の強烈なスパイクから8連続得点して流れをつかみ、第1セットを先取。第2セットも第1セットと同様の展開になり、後がないUNITYも5番黒田を中心に反撃を試みるが、アイディー・エフemmeが力強いプレーで2年連続2回目の優勝を手にした。

優勝：アイディー・エフemme (札幌市) 準優勝：UNITY (札幌市) 第3位：pallavolo (江別市)、北海道V-spirit (札幌市)

## ● 6人制男子決勝トーナメント (9月9、10日)



**(戦評)**

序盤から一進一退の攻防で最後は大洋部品が13番吉田(知)のブロックによる連続得点で第1セットを先取する。第2セットも息詰まる接戦が続くが、終盤、大洋部品が14番小松、16番関山のブロックで突き放し、8年ぶり3回目の優勝を果たした。

優勝：大洋部品 (北見市) 準優勝：SPR2011 (札幌市) 第3位：RUBIK'S CUBE Jr (帯広市)、RUBIK'S CUBE (帯広市)

	6人制女子		6人制男子	
優秀選手	井上 瑠衣	アイディー・エフemme	関山 大介	大洋部品
	小室 絵理	アイディー・エフemme	小松 健太郎	大洋部品
	黒田 菜都美	UNITY	佐藤 健	SPR2011
	仲谷 紗代子	UNITY	片岡 保貴	SPR2011
	登 晴 香	pallavolo	花房 孝行	RUBIK'S CUBE Jr
	小納谷 萌美	北海道V-spirit	吉田 侑平	RUBIK'S CUBE
監督	小和田 あみ	アイディー・エフemme	山田 昭人	大洋部品

北海道クラブバレーボール連盟 ベストレフェリー賞 笹木 美穂